



ダッシュ

NPO法人目黒体育協会会報 発行編集／NPO法人目黒体育協会
発行日／平成27年11月30日

「第54回目黒区体育祭開会式」



第54回目黒区体育祭開会式開催

晴天の9月13日、中央体育館にて第54回目黒区体育祭開会式が開催されました。

新たにゴルフ連盟を加えた38加盟団体が参加。選手団の入場行進、大会会長・副会長のご挨拶、選手宣誓等、一連の式典が滞りなく進行後、アトラクションは昨年に引き続き八雲学園のマーチングバンドでした。

キビキビとした動きの中での演奏。昨年のもつと聞きたいと言うリクエストに応えて今年も4曲の演奏となり、会場のみなさまは素晴らしい演奏に魅せられたことでしょう。

演奏や司会をしてくださった若い方のパワーを貰い、式典を盛り上げることが出来ました。

この式典は事業部が担う行事の中でも、緊張感のある重要な行事の一つです。昨年の反省点を踏まえて、部員同士がより連係を深めスムーズに行かせたことと、スタッフのみなさまと体育館職員の方々のご協力のもとに、無事終えることが出来ました。

今後も、素晴らしい開会式になるよう取り組んで行きたいと思います。

NPO法人目黒体育協会 事業部



「合気道連盟による選手宣誓」



「八雲学園中学校高等学校吹奏楽部によるマーチングバンド」

◎アトラクションのマーチングバンドを披露して下さった八雲学園中学校高等学校の吹奏楽部の方、式全体のアナウンスをしていただいたトキワ松学園高校の放送部の方から以下のような感想をお寄せいただきました。

「第54回目黒区体育祭開会式に参加して」



私達八雲学園吹奏楽部は、目黒区体育祭開会式で、ファンファーレ及び「ラブ・ドラム」を含む四曲のマーチングを演奏させていただきました。

私達は毎年マーチングに挑戦し、学校の体育祭や文化祭等で披露しています。今年のプログラムは、聞いていただく方に勇気を持っていたけるような選曲、構成にしました。そして、この開会式は今年度のプログラムを初めて披露する場でもあったので、より一層気合を入れて練習に取り組みました。マーチングはいわば団体競技ですので、部員全員で協力し、互いに声を掛け合いながら本番に向けて完成度を高めて参りました。本番では大勢の方々に応援していただき、緊張しながらも練習の成果を発揮することができました。このような機会をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

この経験を生かしてこれからの活動も励んで参ります。本当にありがとうございました。

八雲学園中学校高等学校吹奏楽部

部長 花岡 みなみ



私たち放送部は、普段は学校行事を中心に活動しているので、学校外での活動は新鮮でしたが、とても緊張していました。

しかし、スタッフの方も気さくな方ばかりで、本番でもサインを出して下さるなどサポートをして頂いたのも、とても助けられました。慣れないことも多くありましたが、皆さんのおかげで、快くアナウンスをすることができました。

地域の活動に参加し、協力することもでき、私にとっても良い経験となりました。ありがとうございました。

トキワ松学園高等学校 2年 吉岡 涼夏



最初に台本に目を通した時は、台詞が思ったよりもたくさんあるので、とても不安な気持ちになりました。また台本の読み合わせをする時は、何度も間違えてばかりいました。

特に「行進団体紹介文」が一番苦戦しました。「ライフル射撃協会」の「ライフル」のイントネーションが難しく、先生から何度も注意されましたが、本番では正しいイントネーションで言うことができたので、本当によかったです。開会式に参加したことは良い経験になりました。ありがとうございます。

トキワ松学園高等学校 2年 進藤 海月

開会式にご協力いただいた皆様、

Thanks!



「みんなでラジオ体操」

おめでとうございます

東京都スポーツ功労賞 受賞



松岡 一二三

(目黒区バレーボール連盟会長)

◎東京都スポーツ功労賞は東京都のスポーツ・レクリエーションの普及振興に顕著な功績のあった方に贈られます。



区政功労者表彰 受賞

延命 時江(目黒区なぎなた連盟)

菅野 幸子(目黒区なぎなた連盟)

渡邊 時雄(目黒区ティーボール連盟)

大須賀 啓三(目黒区弓道連盟)

◎区政功労者表彰は区民の社会教育・スポーツ振興に功労のあった方に贈られます。



第70回 国民体育大会 優勝!

目黒区弓道連盟 石田 桃子選手が、昨年に続き、東京都代表として国体に出場し、見事優勝されました。



2015 紀の国 和歌山国体 優勝

9月下旬和歌山県田辺市に於いて、第70回国民体育大会弓道競技が開催され、昨年に引き続き東京都成年女子代表として出場させて頂きました。

「第70回国民体育大会
弓道成年女子競技」



昨年は遠的(えんてき：的までの距離 60m)準優勝、近的(きんてき：同じく 28m)第6位だったので、今年こそはという思いで稽古に励んできました。

しかし今年はまさかの遠的で予選敗退をしてしまい、近的に望みをかけました。予選24チーム中東京都は3位通過、8チームのトーナメントになり宮崎、岐阜、徳島を破って優勝しました。

遠的・近的ともに3人1チームで1人が引く矢は4本、計12本勝負です。的の中心ほど高得点になる遠的に対し、近的は合計的中数を競うので、1本外すともう取り戻せません。その緊張感の中で、あてようと必死になるのではなく、外さないように冷静に練習通り引き続けられた結果、優勝に繋がりました。一番手で引く私を後ろから支えてくれたメンバーと、応援・サポートして下さった皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

目黒区弓道連盟 石田 桃子



「目黒区長・教育長への
表敬訪問」



みんなでつくろう体育協会 生きがいと健康の輪 — NPO法人目黒体育協会 スローガン —



目黒区空手道連盟 理事長 喜島 智香子

育協会のスポーツ指導員取得者でもあります。皆様に楽しく、安全に空手の稽古に励んでいたくと共に、「礼と節」を重んじる空手を是非、学んでいただきたいと思っています。



また目黒区空手道連盟では目黒区在住、在学、在勤の皆様には是非空手を体験していただきたいと、毎週火曜日の夜7時から目黒区立中央体育館柔道場にて、空手道の一般公開の指導をしています。指導者は全日本空手道連盟の公認三段から六段を取得しており、また日本体

平成27年度から、全く新しいメンバーにより目黒区空手道連盟が再スタートいたしました。日本の伝統武道であります空手道は、現在2020年東京オリンピックの正式種目に選ばれており、来年のIOCの総会で最終決定される予定です。これを機に、益々空手への理解が深まり、また国民に親しまれ、あらゆる年齢層の方々の目的に合った空手を推進したいと思っています。



目黒区空手道連盟

◎空手道連盟が新組織で再出発しました。



ウォーキングMAP

協力：目黒ウォーキング協会

主催：目黒区立砧野球場 / 砧サッカー場・NPO法人目黒体育協会

「オリンピックを歩こう！」

～ オリンピックの史跡をたどる道のり～



碑文谷体育館から東京オリンピックの史跡を見学しながら約15kmの道のりを歩いて二子玉川まで歩きます。

◎昨年までの10km 防災ウォーキング教室から、今年度は2020 東京オリンピックに向けて、第18回東京オリンピック史跡を見学しながらのウォーキングを開催しました。15km というかなり長い道のりながら、30代から80歳までの約30名が参加されました。

③古橋広之進…昭和22年、400m自由形で世界新記録を樹立。24年全米選手権自由形3種目に世界新記録で優勝。「フジヤマのトビウオ」と呼ばれた。

④1964年東京オリンピックで優勝し、「東洋の魔女」と呼ばれた女子バレーボールチームの谷田絹子・松村好子両選手のサインが展示されている。

れたのに残念！15キロ、2万4千歩、最後は、疲れで無口になりながらも、多摩川堤防沿いは秋真っ盛り。すっきりとした気分で気持ちよく二子玉川にゴール出来ました。

目黒区立中央体育館職員 大竹 信男



10月桜に歓声

ここで小休止後、一時間弱で砧野球場に到着しましたが、多摩川をわたる清々しい川風と管理所の方々のお茶のサービスで、参加者の皆さんもしばし疲れを忘れた様子におにぎりでも持つてくれば、ピクニック気分になった。

今回は、「オリンピックを歩こう」との企画で、昭和39年の東京オリンピックゆかりの地を随所に盛り込んだ素晴らしいコースでした。

9時過ぎに碑文谷公園を出発し、古橋広之進宅↓駒沢オリンピック公園内の東洋の魔女自筆サイン↓馬事公苑とたどり、途中、長谷川町子美術館前でサザエさんの銅像と記念撮影、砧公園にはお昼前着、公園内では一年に2度咲く桜を愛でることも出来ました。



長谷川町子美術館前で記念撮影

◆スポーツまつり実行委員会として◆

10月12日晴天の中、第15回目黒スポーツまつりが開催されました。

この行事は15年も続く目黒の恒例行事で、目黒区、スポーツ推進委員協議会、NPO法人目黒体育協会、碑文谷体育館が一体となり、事前検討委員会、事前準備などの運営を行っています。



「白熱！ 車椅子バスケットボール」

オープニングイベントは、これまであまり見る機会のなかった『車椅子バスケットボール』のデモンストレーションで、その激しいプレー、また軽快なプレーに驚きと興奮を味わいました。

デモンストレーション後には、一般参加者対象の体験会があり、車椅子の操作からシミュート、最後には練習試合なども行われ、とても良い企画だったと思います。

屋外部門は、碑文谷施設の特徴を生かし、硬式テニス・ソフトテニス教室、野球教室など、大勢の参加者を集めています。



「熱戦、ソフトバレーボール」

屋内部門では、骨密度計測、新体力測定などが

人気のある企画となっています。また午後からのチーム対抗ソフトバレーボールでは、珍プレー好プレーありで、見ている人たちも楽しんでいただけたのではないかと思います。

目黒区主催の、スポーツ振興パネル展—東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて—では、懐かしいオリンピック公式ポスター等に足を止める方も多く、開催まで5



「目黒区 スポーツ振興パネル展」

年を切った東京オリンピックのムードを盛り上げていました。

また体育協会はスポーツ推進委員協議会とともに、日頃の活動の様子を写真で展示しました。

最後に、今回実行委員を経験し、一人一人の支えが無いとイベントは成功しないということを改めて感じました。

関係者各位、イベント開催にご協力いただきありがとうございました。

スポーツまつり実行委員 天野 聡士

◆第15回スポーツまつり 綱引き体験会◆

NPO法人目黒体育協会では平成27年12月12日（土）、第1回目黒区綱引き大会へ向けて現在準備を進めているところであります。



その一環として目黒区スポーツまつりにおいて綱引き体験会を実施しました。

当日は前日の雨模様が一転して素晴らしい青空となり、会場の碑文谷体育館には多くの区民の方々が来場されました。

体験会は体育室の最後のイベントとして行われ、子ども約20名を含む70名程の参加があり、始めは子ども対子ども、大人対大人と分けて綱を引き合いました。綱を持って引き合



「オーエス！ ゆりーと君も応援」

う時には、それまでの穏やかな顔が「勝負」という真剣な眼差しになり、大人も子どもも気合の入った戦いとなりました。最後に大人対子ども

もで子どもの人数を少し多くして行なった綱引きでは、大人も真剣な引き合いでしたが結果は子ども組が勝ち、子どもたちも大喜びでの体験会となり、大いに楽しんで頂けたと感じました。

この体験会を生かして本大会には多くの方々のご参加を願っております。

NPO法人目黒体育協会副会長
スポーツまつり実行委員会副委員長 神原 康幸



「試合終了後はハイタッチで健闘を称えあう」

今年9月の台風18

号の余波で降り続いた大雨により、砧グラウンドは全面冠水し、未だ一部は利用できない状態にあるものの、その他は砧職員による懸命な清掃、整備作業により、軟式野球・サッカーの目黒区体育祭秋季大会の他、以下のような教室・講習を開催しました。



「台風による水害」

「ふれあいスポーツ教室」

「サッカー近隣地区交流大会」



「ふれあい
スポーツ広場」



「ふれあいスポーツ教室」



「グラウンド・ゴルフ教室」



スポーツ de 障がい者交流 2015～スポーツで拓く未来

11月3日、秋晴れの穏やかな日の中、中央体育館主催「スポーツ de 障がい者交流会 2015～スポーツで拓く未来～」が開催されました。当日は青木区長はじめ多くのご来賓の方々に応援に駆けつけて頂き厚く御礼申し上げます。

交流会は、スペシャルオリンピックス日本・東京、目黒区障害者団体懇話会、各連盟・協会、高校生ボランティアの方々のご協力を得てバスケットボール・バレーボール・卓球・バドミントン・ダンスが行われました。



競技に慣れていない参加者の方々も、アスリートや指導者の方々と交わり初歩から練習をすることで自然に上達し、最後にはみんな笑顔で「またやりたい」「楽しかった」と言っていました。生き生きとゲームを楽しんでいる様子にスタッフとしてもとても嬉しくなりました。

これからも目黒体育協会とともに障がい者の方々がスポーツを楽しめる機会を多く作っていききたいと思います。

目黒区立中央体育館職員 中瀬 久美子

スペシャルオリンピックス
って??



◎スペシャルオリンピックス(SO)とは、知的障害のある人たちに、様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。(公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 H.P.より)

★賛助会費の御礼

平素から弊協会の運営にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。7月以降左記の方々から賛助会費を頂きました。誠にありがとうございました。

この貴重な財源の一部を、都民大会褒賞規定により今年度第68回都民大会で8位以上に入賞した団体に、褒賞金として活用させていただきます。

今後とも変わらぬご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

★賛助会員（芳名）

11月末現在

【団体】（株）協栄

（有）高橋商会

（有）タイガースポーツ

【個人】堀井 幸夫（ホリスポーツ）

原田 善明（コンパス保険）

熊谷 直樹（目黒体育協会）

（敬称略 受付順）



●ジュニア育成事業

「運動適性テスト」開催のご案内

日時 1月17日（日）9時～

会場 中央体育館 競技場

対象 小学生以上

参加費 無料 ※室内シューズ持参



●目黒区小学校体育連盟

小学校体育連盟は、小学校の教員が、主に体育の授業の質の向上と指導力の向上を目指して活動しています。

年間計画は、研究授業と、実技研修会が中心で、今年度はボール運動系の学習を中心に取り組んでいます。研究授業は一・二年生、三・四年生、五・六年生の三つの分科会がそれぞれ授業を行い、研究協議や講師の指導からよりよい授業の在り方を学んでいます。

実技研修会は、実際に体を動かしながら技能のポイントや運動の行い方、運動の場や用具の工夫の仕方、児童が意欲的に取り組むための工夫などを学んでいます。今年度は、タグラグビーを行いました。

これらのことを通して、目黒区の小学生が、一人でも多く運動好きになるように日々取り組んでいます。

目黒区小学校体育連盟会長

目黒区立中目黒小学校校長 山崎 隆



●目黒区中学校体育連盟

目黒区中学校体育連盟は、公立中学校9校、都立中等教育学校1校、私立中学校6校が加盟しています。

19の競技種目に加盟し、各学校とも大会での勝利を目指して、日々練習に励んでおり、競技によっては、関東・全国大会に出場する学校もあります。

中学校体育連盟では、子どもたち一人一人に運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともにたくましく生きるための健康と体力の向上を図っていきます。

目黒体育協会には、大会を各競技ごとに実施していただき、これらの大会への参加が子どもたちへの励みにもなっています。今後も中学生へのご指導とご支援をよろしく願っています。

目黒区中学校体育連盟会長

目黒区立第八中学校副校長 小沢 進



NPO 法人目黒体育協会

目黒体育協会では社会体育事業を通し、区民の皆様の健康づくりと青少年の健全育成、また競技力向上のため、以下のような事業を行っています。

- ・目黒区体育祭の主催
- ・スポーツ指導員派遣
- ・ジュニア育成事業、シニアスポーツ振興事業の支援
- ・スポーツ選手の育成及び顕彰事業
- ・都民大会、生涯スポーツ、スポレク大会等への選手派遣

これらの事業推進のため、体育協会では広く区民の皆様にご理解をいただき、賛助会員となっただきま
すようお願い致しております。青少年またスポーツ選手の健全育成と目黒区の社会体育の発展にご賛同いた
だける方は、下記体協事務局までご連絡下さい。

《目黒体育協会賛助会員年会費》 ●個人会員 一口 1,000 円 ●法人・団体会員 一口 10,000 円

☆賛助会員になっていただいた皆様には

- ・体育協会広報紙「ダッシュ」にお名前を掲載させていただきます。
- ・広報紙「ダッシュ」、目黒区体育祭開会式、その他行事、体育協会新年会のご案内をお送りします。

※収集した個人情報は、賛助会員に係わる通知、広報誌「ダッシュ」等への掲載以外の目的には使用いたしません。

◇問合せ：NPO 法人目黒体育協会事務局（中央体育館 3F） TEL 03(5722)8088 FAX 03(5734)1032

目黒体育協会が専門の指導員を派遣しています

『スポーツ指導員』を派遣します。

- 派遣費用：指導員1名につき1時間 2,000 円
- 交 通 費：目黒線西小山駅を起点に
会場までの往復交通費の実費
※派遣先は区内外を問いません。



詳しくはNPO法人目黒体育協会まで
TEL : 03-5722-8088
【受付時間：平日 9 : 00 ~ 17 : 00】

- ★ チームを強くしたい団体に
 - ★ 技術の基本を習得したい人に
 - ★ 学校での部活指導に
 - ★ サークルでの団体指導に
 - ★ 個人指導に
- お気軽にお問合せください。

■派遣可能種目■

軟式野球・柔道・弓道・なぎなた・合気道・音楽体操・
剣道・トリム体操・ライフル射撃・ミニバレー・バドミントン・
相撲・テニス・ソフトテニス・ソフトボール・ティーボール・
釣魚・卓球・グラウンドゴルフ・ダンススポーツ など

ご希望の種目・競技についてはご相談ください。